

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 吉田福祉会	代表者	前山 千恵子	法人・ 事業所 の特徴	「この場所でずっと暮らしていくために」という方針のもと吉田地区内に福祉サービスを展開している社会福祉法人です。長善のさとはその中の地域密着型サービス事業所の1つであり、グループホームと小規模多機能センターが1つの建物内に併設されています。 この地区はもともと自治会等を中心とした団結力があり、小学校や保育所も近所なにより地域行事等の際に交流の機会もあります。事業所内はグループホームと小規模多機能センター間の仕切りがなく、互いの事業所のご利用者と職員とが一緒に様々な活動に取り組めるよう努めています。
事業所名	小規模多機能センター 長善のさと	管理者	廣河 宗隆		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	2人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	特になし。	特になし。	特になし。	特になし。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ●面会に来られたご家族や困りごと相談等に来られた地域の方が入りやすい外観や入り口となるよう（整理整頓等の）環境作りを進めていく。 ●ご利用者が居心地良く過ごせるようなスペース・環境作りを進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入りやすい環境作りには努めたがまだ改善の余地ありと感じた。またコロナウィルス対応のため、施設の出入りを完全に開放することはできなかった。 	特になし。	<ul style="list-style-type: none"> ● 入りやすさを感じられるような外観や玄関周辺の環境作りを行なう。 ● 音や臭いに注意し、過ごしやすい空間作りを行なう。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の方々に長善のさが相談窓口であるということを知ってもらえるようPRや情報発信の工夫を進めていく。 ●（コロナ禍の状況を確認しながら）可能な行事等にはスタッフが参加・協力できるよう進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・粟生津公民館、粟生津郵便局、四箇村ふれあい館に園の広報誌を掲示して頂いている。郵便局・公民館には広報誌とパンフレットを数部置かせて頂き自由に持って行ってもらえるようにしている。 ・スタッフの地域行事への参加は（管理者が主だが）少しずつできるようになってきた。 	特になし。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「近場の相談窓口」であることが伝わるよう、PRの工夫を検討・実践していく。 ● 地域のイベント等に対し、スタッフが参加しやすい職場環境作りに努める。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>●（感染症の状況にもよるが）地域のイベントには感染予防策を充分とりながらご利用者と一緒に最大限参加できるよう引き続き進めていく。</p>	<p>・昨年に続き吉田祭りの際は地区の山車巡行を受入れ皆さんと観覧した。11月の「灯りの祭典」にはグループホームの希望者と見に行くことができた。ただ、感染リスクは気になった。</p>	<p>特になし。</p>	<p>● 引き続き、地域のイベントには感染予防策を充分とりながらご利用者と一緒に参加できるようすすめていく。可能であればその際参加の方法等について相談を行なう。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>●（今後も書面開催となる可能性をふまえ）園の様子がより分かりやすく伝わるよう、事前資料作りの際に配慮していく。 ●ご意見を頂いた際は内容を検討のうえサービスの質の向上・改善・満足度につながるよう検討や取り組みを進める。</p>	<p>・今年度より参集型の会議を再開。生活の様子が少しでも伝わるよう、まずは園内を久しぶりに見て回ることから始めた。</p>	<p>特になし。</p>	<p>● 引き続き、園の様子がイメージしやすい事前資料作りの配慮と頂いたご意見をサービスの向上・改善・満足度につながるような検討や取り組みをすすめていく。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>●実際の災害時の避難誘導の動作を想定した訓練を検討・実施していく。 ●災害時用備蓄品の管理や（消費期限等による）入れ替え、新規導入等を担当を決めて検討・実施する。</p>	<p>・昨年度の夜間想定避難訓練にて実際の火災時に想定される動き方で避難誘導を行なった。引き続き今年度以降も実施予定。 ・今年度、消費期限がくる非常食があったので入れ替え等を行なった。</p>	<p>特になし。</p>	<p>● 引き続き、地域の防災訓練への参加と実際の災害を想定した避難訓練の実施を行なう。</p>